DOCKERにおけるHTTP通信

#3 学生と社会人LT会 2024/03/01



自己紹介

■名前: kitaaa

■職業: 今年4月から修士一年

■趣味: ギター、RPGゲーム

■ハッカソン3回、長期インターン

■研究:災害関連





異なる技術スタックの組み合わせが 求められる場面 特定の言語に依存 したパッケージの 利用



発表のテーマ

Dockerを活用したコンテナ間のHTTP通信



DOCKERとは

- ■軽量な仮想サーバーのようなもの
- ■アプリケーションをコンテナ化する技術
- 環境を統一し、動作の再現性を高める

メリット

- どこでも同じ環境で動作する
- 依存関係の解決が容易
- 仮想マシンよりも軽量で高速
- スケーラブルな構成が可能



HTTPとは

- ■Web上でデータをやり取りするプロトコル
- クライアント(フロントエンド) とサーバー (バックエンド) を繋ぐ
- ■リクエストとレスポンスの仕組み



DOCKERのネットワーク構成

ブリッジネットワーク

- デフォルトのネットワーク設定
- ・同じネットワーク内のコンテナは 名前(サービス名) で通信できる

オーバーレイネットワーク

- 複数のサーバーをまたぐ通信が可能
- Docker SwarmやKubernetes環境で利用



```
version: '3'
services:
  app:
    build:
    ports:
      - "8080:8080"
    networks:
      app_network
  db:
    image: mysql:8.0
    environment:
      MYSQL_ROOT_PASSWORD: root
      MYSQL_DATABASE: sample_db
    networks:
      - app_network
networks:
  app_network:
    driver: bridge
```

ブリッジネットワークを 使用した通信例



ポートマッピング

```
python:
    build:
        context: ./
        dockerfile: Dockerfile
    ports:
        - '8080:8080'
```



VOLUMES の役割

```
python:
    build:
        context: ./
        dockerfile: Dockerfile
    ports:
        - '8080:8080'
    volumes:
        - ./app/Python:/code/app/Python
        - ./storage/app/json:/code/app/json
```

ホストマシンとコン テナ間でデータを共 有する仕組み



PYTHONでのHTTP API実装

```
from fastapi import FastAPI, HTTPException
from pydantic import BaseModel
from typing import List
app = FastAPI()
class ISBNList(BaseModel):
   isbn_list: List[str]
@app.post("/get-book-info")
def run_get_book_info(isbn_data: ISBNList):
    return {"isbn_list": isbn_data.isbn_list, "message": "書籍情報を取得"}
```



フロントエンドからAPIを呼び出 す (PHP実装例)

```
use Illuminate\Support\Facades\Http;

class BookController {
    public function getBookInfo(Request $request) {
        $isbnList = $request->input('isbn_list');
        $response = Http::post('http://python:8080/get-book-info', ['isbn_list' => $isbnList]);
        return $response->json();
    }
}
```



まとめ

■Dockerを使うと、異なる言語のアプリケーションをHTTPで簡単に連携可能



ご清聴ありがとうございました!